

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2022年7月1日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 大阪府豊中市新千里西町1-1-4

氏 名 パナソニックホームズ株式会社

取締役社長 井上 二郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6834-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、R2年度の産業廃棄物

処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	パナソニックホームズ株式会社 愛知支社
事業場の所在地	名古屋市名東区一社一丁目83番地 名古屋パナソニックホームズビル3階
事業の種類	06 : 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2021年4月1日 ~ 2022年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	5484 t	全処理委託量	5484 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	—	優良認定処理業者への 処理委託量	—
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	—	再生利用業者への 処理委託量	5250.2
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	—	認定熱回収業者への 処理委託量	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	—	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

① 865

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した量

項目	実績値
①排出量	865
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	865
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	779
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 779

自ら中間処理した後の残さ量

⑬ 0

自ら中間処理により減量した量

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さ量

自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さ量

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

① 排出量 106

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した量

項目	実績値
①排出量	106
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	106
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	53
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑮のうち再生利用業者への処理委託量

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量

自ら中間処理した後の残さ量

自ら中間処理により減量した量

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

① 195

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した量

項目	実績値
①排出量	195
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	195
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	39
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑮⑯のうち再生利用業者への処理委託量

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑰⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量

自ら中間処理した後の残さ量

⑲⑳のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

直接及び自ら中間処理した後の残さ量

⑳のうち熱回収認定業者への処理委託量

自ら中間処理により減量した量

⑳のうち優良認定処理業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
①排出量	32	④ 0	⑥ 0	⑨ 0	⑫ 26
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	⑦ 0	⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量	⑬ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑤ 0	⑧ 32	⑪ 0	⑭ 0
⑥自ら中間処理により減量した量	0	⑥ 0	⑨ 0	⑩のうち優良認定處理業者への処理委託量	⑮ 0
⑦自ら埋立処分を行った量	0	⑦ 0	⑩ 32	⑫ 26	⑯ 0
⑩全処理委託量	32	⑩ 32	⑪ 0	⑬ 0	⑰ 0
⑪優良認定處理業者への処理委託量	0	⑪ 0	⑫ 26	⑭ 0	⑯ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	26	⑫ 26	⑬ 0	⑮ 0	⑰ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0	⑰ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合【安定型】)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した量

項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
⑦自ら埋立処分を行った量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
自ら中間処理した後の残さ量	⑨ 0
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪ 0
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑬ 0
⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 0
⑫のうち再生利用業者への処理委託量	⑭ 0
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑮ 0
⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑯ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

項目	実績値
①排出量	6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全處理委託量	6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

自ら直接 再生利用した量	(②) 0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	(③) 0
自ら中間処理 した量	(④) 0
自ら中間処理した後 の残さ量	(⑥) 0
自ら中間処理によ り減量した量	(⑦) 0
④のうち熱回収 を行った量	(⑤) 0
自ら中間処理した後 の残さ量	(⑨) 0
自ら中間処理した後 海洋投入処分した量	(⑩) 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	(⑪) 0
自ら中間処理した後 自ら直接埋立処分又は 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	(⑫) 4
自ら中間処理した後 自ら直接埋立処分又は 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	(⑬) 0
自ら中間処理した後 自ら直接埋立処分又は 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	(⑭) 0
自ら中間処理した後 自ら直接埋立処分又は 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	(⑮) 6
自ら中間処理した後 自ら直接利用した量	(⑯) 0
自ら中間処理した後 業者への処理委託量	(⑰) 4
自ら中間処理した後 業者への処理委託量	(⑱) 0
自ら中間処理した後 業者への処理委託量	(⑲) 0
自ら中間処理した後 業者への処理委託量	(⑳) 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 非飛散性アスベスト)

量
物價有

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	0
②	

自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑧	

項目	実績値
①排出量	8
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行なう業者への処理委託量	0

(④) 自ら中間処理した量	0	(⑥) 自ら中間処理した後の残さ量	0	(⑨) 0
(⑤) ④のうち熱回収を行った量	0	(⑦) 自ら中間処理により減量した量	0	(⑩) 8
		(⑧) 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量		(⑪) 8
		(⑫) ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		0

(10)のうち熱回収認定業者への処理委託量 (B)	0	
(11)のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (C)	0	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

① 排出量 4820

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

項目	実績値
① 排出量	4820
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑥ 自ら中間処理を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	4820
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	4338
⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 热回収認定業者以外の热回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0

⑩ のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 4338

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0

⑪ のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0

⑪ のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

① 排出量

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した量

項目	実績値
----	-----

④	0
---	---

⑥	0
---	---

④のうち熱回収を行った量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 8

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量

⑨ 0

自ら中間処理により減 量した量

⑪ 0

⑬ 0

自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後 の残さ量

⑭ 15

自ら中間処理により減 量した量

⑮ 0

⑯ 0

自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後 の残さ量

⑰ 0

⑲ 0

⑳ 0

自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後 の残さ量

㉑ 0

㉒ 0

㉓ 0

㉔ 0

㉕ 0

㉖ 0

㉗ 0

㉘ 0

㉙ 0

㉚ 0

㉛ 0

㉜ 0

㉝ 0

㉞ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

㉟ 0

<tbl_r cells="1" ix="1" maxcspan="1"

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合【管理型】)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用した量

(第2面)

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
①排出量	50	④ 0	⑥ 0	⑨ 0	⑫ 5
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	⑦ 0	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑬ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑤ 0	⑧ 50	⑪ 0	⑭ 0
⑥自ら中間処理により減量した量	0	⑥ 0	⑨ 0	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮ 0
③+⑨自ら埋立処分を行った量	0	③+⑨自ら埋立処分を行った量	⑩ 50	⑪ 0	⑯ 0
⑩全処理委託量	50	⑩全処理委託量	⑪ 50	⑫ 5	⑰ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 0	⑬ 0	⑱ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	5	⑫再生利用業者への処理委託量	⑬ 0	⑭ 0	⑲ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 0	⑮ 0	⑳ 0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑮ 0	⑯ 0	㉑ 0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する物)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。